

国の紹介

南米の中心に位置するパラグアイは、エネルギーと人々の繋がりが結びついた唯一無二の国であり、活気あふれる宝物のような存在として注目を浴びています。再生可能エネルギー分野において豊富な潜在可能性を誇っており、その象徴となるのが、大規模なイタイブとヤシレタの水力発電ダムを中心とした、持続可能性への取り組みとグローバルな開発能力です。

パラグアイの「生きがい」の本質 - つながりを生むエネルギー - は、その温かくたくましい人々にあります。

伝統と近代性を融合させて、可能性あふれる未来を築きます。パラグアイの豊かな本物の文化、グアラニー族の躍動するアート、ソバ・パラグアージャやテレレといった極上の美食は、体験した人全員を魅了します。

パラグアイはアメリカ大陸の戦略的ハブとして、市場をつなぐ架け橋となり、常に経済成長を続け、投資に理想的な環境を提供しています。

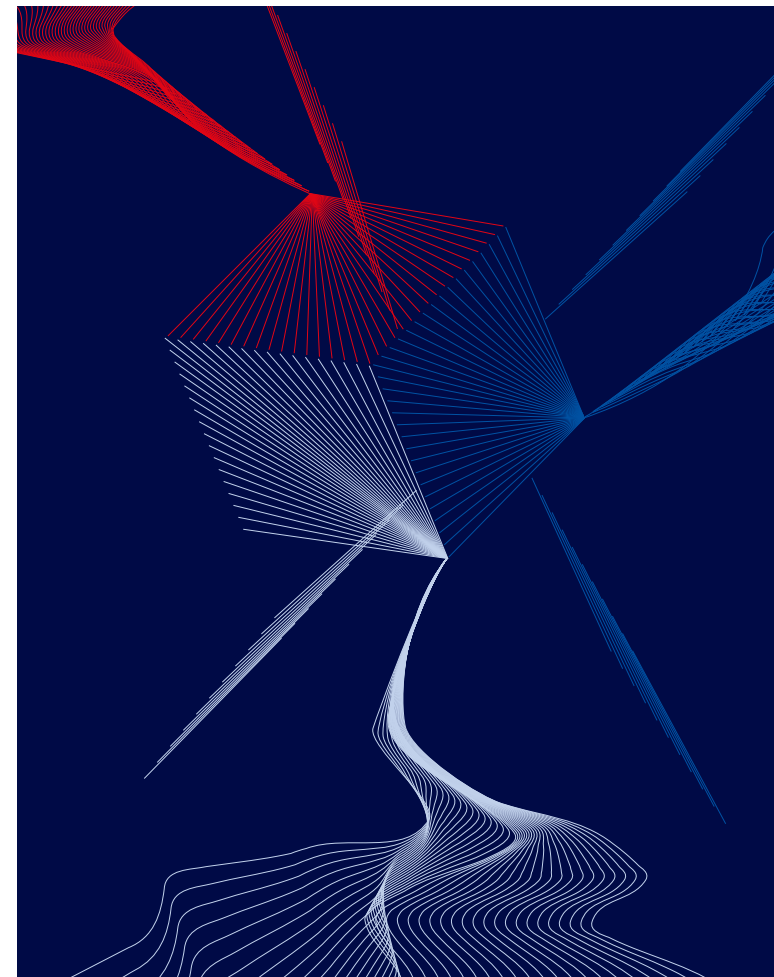
2025年大阪・関西万博では、パラグアイはその限りないエネルギー、革新的な精神、そして心と視点をつなぐ力を体験するよう世界に呼びかけます。パラグアイの変革の力をぜひご覧ください！



©Expo 2025

COMMONS-B PAVILION

パラグアイ館



生きがいの国、パラグアイ
エネルギーで世界をつなげる

© Japan Association for the 2025 World Exposition. All rights reserved.

The text and images such as photos and illustrations are used under an agreement with Republic of Paraguay.

パラグアイ：つながる体験

パラグアイバピリオンは、エネルギーあふれるこの国を発見するための招待状です。驚かせ、魅了することをテーマに設計されたこの空間は、伝統、革新、感動を融合し、「いきがい・パラグアイ：つながるエネルギー」というパラグアイのモットーを体現しています。

最初のセクションでは、パラグアイの職人技の神髄を紹介します。繊細な織物、伝統的な木彫り、陶器、そして豊かな文化を物語る作品の数々が展示されています。その一つひとつが、パラグアイのルーツへの入り口となり、その創造性を称えます。

二つめのセクションでは、パラグアイのイノベーションと進歩を取り上げます。ここでは、最先端技術、活気あるビジネス、成長を実現できる環境を通じて、未来を切り拓くパラグアイの姿が紹介されており、地域の戦略的リーダーとしての地位を確立している様子をご覧ください。

パラグアイ体験は三つめのセクション、感動をもたらす没入空間でクライマックスを迎えます。没入型のプロジェクションを用いた空間で、訪問者はパラグアイを「旅する」感覚を味わいます。緑豊かな自然を感じ、人々の温かさに触れ、パラグアイを真に唯一無二の存在にしているエネルギーに全身を委ねることができます。

この空間は単なる展示ではなく、生きたパラグアイを再現しています。ぜひ、パラグアイとつながりに来てください！



生きて成長を続ける伝統

パラグアイには、スペイン語とグアラニー語という2つの公用語があります。グアラニー語は全人口が話す祖先から受け継がれた言語であり、パラグアイの人々の深い文化的つながりを象徴する、国のアイデンティティそのものです。

パラグアイはその歴史を誇りとする国であり、ニャンドゥティ（Ñanduti）・レースや陶芸、伝統音楽といった職人技に豊かな文化的伝統が色濃く反映されています。これらの表現は、人間と自然の調和の証であり、その精神は今なお生き続けています。

過去から現在に至るまで、パラグアイは水力発電所の建設などで大きな発展を遂げ、再生可能エネルギーの分野で世界的リーダーの地位を築いてきました。また、高品質な農産物の主要輸出国としても認められ、世

界で最も厳しい市場を品質で制しています。さらに、パラグアイは持続的な経済成長を遂げており、技術、農業、エネルギーといった主要分野の投資先として魅力的な国となっています。

パラグアイは、その歴史、国民、そして未来を独自のエネルギーでつなぎ続ける国です。そのパワーが、さらなる成長への原動力となっています。



香りと伝統の旅

パラグアイでは、豊かな文化と伝統を融合させたユニークな観光体験ができます。「カア・ラベ」観光ルート（マテ茶ルート）は、自然、野生生物、科学、技術、習慣、伝統、これらすべてマテ茶を中心に構成する魅力的な旅です。マテ茶は伝統的な飲み物「テレレ」の主な材料です。

このルートでは、観光客はマテ茶の畑を巡り、製造工程を学び、さまざまな種類のマテ茶を味わいながら、この象徴的な飲み物にまつわる文化に浸ることができます。

さらに、マテ茶ルートだけでなく、パラグアイには息をのむような景観と豊かな文化を体験できる多様な観光ルートがあります。たとえば、「イエズス会ルート」は、歴史と自然美を組み合わせた象徴的な旅です。

自然が好きな人には、イビクイ国立公園で滝やトレイルを巡りながら冒険とエコツーリズムを楽しめるルートもあります。

2025年に訪れるべき注目の観光地として認められているパラグアイは、本物志向で冒険を求める旅行者に、他にはない体験を約束します。

パラグアイの文化と伝統に触れ、忘れられない旅を体験してみませんか？
詳細はこちらをご覧ください：
<https://visitparaguay.travel>
<https://ruta.artesania.gov.py>
<https://atyguasenatur.net>



パラグアイ：経済成長と可能性の中心地

パラグアイは、南米で最も活気に満ちた魅力的な経済を持つ国の一つとして、その地位を確立しつつあります。パラグアイの経済は、農業、製造

業、技術といった主要産業が牽引して、持続的な成長を遂げています。特に、大豆、牛肉、穀物などの高品質な農産物の主要輸出国として、世界の市場で重要な役割を果たしています。

パラグアイの、低い税率や競争力のある労働コストといった好ましいビジネス環境は、ますます多くの国際的な投資を引き付けています。アグリビジネス、物流、技術分野は、投資インセンティブや経済的安定性のおかげで急成長しています。

さらに、パラグアイは南米の中心部に位置し、自由貿易協定を通じて地域市場や世界市場へアクセスしやすくなっています。低コストの環境で事業拡大を目指す企業にとって非常に魅力的な投資先です。

パラグアイがどのように成長し、成功と投資の無限の可能性を切り開いているのかをお伝えします。
詳細はこちらをご覧ください：
<https://www.rediex.gov.py>



パラグアイとニャンドゥティ： 伝統と創造性を表すレース

ニャンドゥティは、パラグアイのテキスタイル芸術を象徴する最も美しい表現の一つであり、世代を超えて受け継がれてきた繊細な伝統レースです。グアラニー語で「蜘蛛の巣」を意味し、制作過程での緻密で丁寧な作業を表現しています。一つひとつの作品が、自然、伝統、そしてグアラニーの世界観にインスパイアされた幾何学模様を絹や綿の糸を使って形にする、パラグアイ女性の技術とクラフトマンシップの証です。

ニャンドゥティは、パラグアイの職人の創造性と技術力の象徴であると同時に、国の文化的アイデンティティを映し出す存在でもあります。このレースは「人類の無形文化遺産」として認められており、現代のパラグアイでも生き続ける豊かなテキスタイルの伝統の象徴となっています。繊細なハンカチから優雅なドレスに至るまで、ニャンドゥティは国境を越えてパラグアイの美を世界に届けています。国の文化の真の宝であり、感謝と祝福の気持ちをもたらし存在です。

ぜひ、ニャンドゥティの編み方を学んでみてください！

